平成 30 年2月25日

研修報告書

氏名：川上　徹

所属：社会医療法人 一宮西病院　臨床検査科・不整脈科

研修期間：平成　29　年　4　月　　日　～　平成　　年　　月　　日

研修場所：信州大学医学部付属病院遺伝子医療研究センター

受講動機：遺伝カウンセリングの習得

研修内容：毎月第３火曜終日：遺伝子診療部外来。夕方：カンファレンスに参加

研修成果：１回の研修で５〜１０件前後、遺伝子医療研究センターの外来診療（先天性疾患・遺伝性腫瘍など広範囲にわたる領域）に陪席させていただいています。

その他（感想・要望・反省点、等）：臓器別診療の研修を受け、専門医取得後は臓器別診療を担当してきました。担当領域での遺伝性疾患の適切な診療ができるように遺伝カウンセリングの研修を希望しました。遺伝カウンセリングを学ぶ中で遺伝医学の習得には病態の広くかつ深い知識が求められることを知りました。これまで診療に当たってきた領域のみならず、広い医学領域を遺伝医学の視点から新たに学び直す機会を得ることができ、この研修が自分にとって非常に意義深いものになっています。